

令和6年度
後期 講座

歴史文学塾

◎ハガキによる事前申込制
◆受講料
五回分二千八百円を前払い
(各回単独の受講はできません)

◆定員 先着 百五十名
◆申込み

募集期間 七月二十日～八月十日
ハガキに「歴史文学塾」、〒、住所、
氏名(ふりがな)、年齢、電話番号
をご記入の上、お申し込みください。

◆問合せ・ハガキ送り先
TEL 090-23356-1548
宇治市民大学歴史文学塾事務局 吉田
〒611-0002
宇治市木幡熊小路19-48

◆注意
生涯学習センター専用の駐車場はありません

宇治市民大学講座

市民の手による、市民と地域のための大学



主催
共催

宇治市民大学運営スタッフ会
宇治市生涯学習センター

テーマ 「近世の天皇と朝廷」

講師 国際日本文化研究センター名誉教授 笠谷 和比古さん

9/07(土)	近世の天皇と公家
10/05(土)	朝廷官位制度
11/09(土)	朝廷運営制度
1/11(土)	朝廷と織豊政権
2/08(土)	朝廷と徳川幕府

講座時間 10時～11時半(但し、最終回2/8(土)は10時～12時)

●講座のねらい、ポイント

近世の天皇と朝廷といえば、「禁中并公家諸法度」によって縛られ、京都御所の中に封じ込められていたイメージがありますが、実態はどうだったのでしょうか。権力も財力もない天皇と朝廷が、三百年近くにわたって存続しえた理由について考えます。前半は朝廷の運営制度について考え、後半は信長・秀吉・家康らの武家政権との関係を中心に検討していきます。

笠谷 和比古

会場 宇治市生涯学習センター